



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ハブ

コード番号 3030 URL <http://www.pub-hub.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 高見 幸夫

TEL 03-3526-8682

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	5,644	12.2	515	7.8	511	6.7	291	22.5
24年2月期第3四半期	5,031	5.0	478	71.3	480	68.9	238	47.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	23,427.74	23,373.09
24年2月期第3四半期	19,150.85	19,140.77

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	3,826	2,078	54.3
24年2月期	3,597	1,868	51.9

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 2,078百万円 24年2月期 1,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	6,700.00	6,700.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	7,500.00	7,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,530	10.6	630	12.5	630	12.5	340	24.1	27,285.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期3Q	12,467 株	24年2月期	12,457 株
25年2月期3Q	— 株	24年2月期	— 株
25年2月期3Q	12,461 株	24年2月期3Q	12,449 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における国内経済は、東日本大震災からの復興需要等により緩やかな回復基調が見られたものの、欧州債務危機を背景とする海外景気の下振れや長期化する円高等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移いたしました。

一方、外食産業におきましては、消費者の外食頻度には持ち直しの傾向が見られるものの節約志向が定着しており、顧客確保のための企業間競争がさらに激化するなど、取り巻く環境は引き続き厳しいものとなっております。

このような状況から、当社は、当事業年度のスローガン「変革と継続」を掲げ、お客様にとって負(不)のないサービスの提供を大前提に、震災後の逼迫した状況下で一定の成果をあげたヒト・モノ・カネのマネジメントを、より科学的に分析し標準化することで継続できる仕組みづくりを行ってまいりました。

その中で特に重点的に取り組んでまいりました施策のひとつとして、生産性向上を目的とした標準シフト(人員配置)の見直しが挙げられます。震災を機に店舗での人員配置について徹底的に見直しをかけることで飛躍的に向上した人時売上高を、今後も継続していくことができる仕組みに変えるため、従来の作業項目を分単位・秒単位で精査・改善し、清掃業務については外部委託を導入するなど、生産性の向上に繋げる取り組みを着実に進めてまいりました。

また、震災直後、資金確保のため応急処置的に見送りました将来の成長に必要な投資につきましては、前事業年度末に再開した新規出店に加え、HUB秋葉原店の増床、HUB日比谷店の全面改装など、既存店に対する投資も積極的に実施いたしました。

さらに、英国PUBの楽しみ方のひとつとして育ててまいりましたサッカーをはじめとするスポーツイベントの内容刷新、ハロウィーンイベントにおけるSNSを利用した販売促進策の展開など、現状に満足することなく更なるお客様満足度の向上に努めてまいりました結果、既存店の対前年比につきましては、売上高108.0%、客数106.7%となりました。

店舗につきましては、HUB業態2店舗(船橋店、中之島フェスティバルプラザ店)、82業態3店舗(池袋東口店、横浜西口店、神谷町店)を出店し、当第3四半期末現在における店舗数は直営店76店舗、のれんわけ店1店舗、計77店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,644百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益は515百万円(前年同期比7.8%増)、経常利益は511百万円(前年同期比6.7%増)、四半期純利益は291百万円(前年同期比22.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて228百万円増加し、3,826百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて65百万円増加し、1,433百万円となりました。これは主に現金及び預金並びに前払費用が増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べて163百万円増加し、2,392百万円となりました。これは主に新規出店や改装等に伴う有形固定資産及び差入保証金が増加したものの、減価償却等により有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債は前事業年度末に比べて19百万円増加し、1,747百万円となりました。これは主に買掛金、未払費用及び賞与引当金が増加したものの、未払金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べて209百万円増加し、2,078百万円となりました。これは配当金の支払により83百万円減少したものの、四半期純利益291百万円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の業績予想につきましては、平成24年7月13日発表の第1四半期決算短信で開示した予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,056,507	1,080,505
売掛金	22,785	21,580
原材料及び貯蔵品	42,302	49,995
その他	247,029	281,887
流動資産合計	1,368,625	1,433,968
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,028,397	1,112,464
その他(純額)	177,462	203,482
有形固定資産合計	1,205,859	1,315,947
無形固定資産	38,203	29,554
投資その他の資産		
差入保証金	871,206	921,202
その他	113,324	125,376
投資その他の資産合計	984,530	1,046,579
固定資産合計	2,228,593	2,392,081
資産合計	3,597,218	3,826,050
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,335	189,882
1年内返済予定の長期借入金	72,000	84,000
未払金	335,940	315,702
未払法人税等	187,000	96,000
賞与引当金	144,664	179,415
その他	232,699	265,433
流動負債合計	1,130,639	1,130,434
固定負債		
長期借入金	199,500	192,500
リース債務	58,981	65,975
長期未払金	224,665	236,567
資産除去債務	114,718	122,277
固定負債合計	597,865	617,321
負債合計	1,728,504	1,747,755

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,463	629,018
資本剰余金	192,063	192,618
利益剰余金	1,048,187	1,256,658
株主資本合計	1,868,714	2,078,295
純資産合計	1,868,714	2,078,295
負債純資産合計	3,597,218	3,826,050

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	5,031,684	5,644,098
売上原価	1,391,004	1,529,566
売上総利益	3,640,679	4,114,531
その他の営業収入	19,705	27,699
営業総利益	3,660,385	4,142,231
販売費及び一般管理費	3,182,024	3,626,742
営業利益	478,360	515,488
営業外収益		
受取利息	275	313
受取保険金	2,297	—
固定資産受贈益	2,877	558
雑収入	771	1,249
営業外収益合計	6,221	2,121
営業外費用		
支払利息	4,484	4,308
雑損失	89	1,365
営業外費用合計	4,574	5,673
経常利益	480,007	511,935
特別損失		
固定資産除却損	5,023	10,771
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,186	—
その他	462	951
特別損失合計	67,672	11,722
税引前四半期純利益	412,335	500,213
法人税、住民税及び事業税	214,558	217,771
法人税等調整額	△40,631	△9,491
法人税等合計	173,926	208,280
四半期純利益	238,408	291,933

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。